

「伏見稻荷大社」から「藤森神社」を巡る

京都・深草には、2つの大きな神社があります。藤森神社と、もう1つは伏見稻荷大社です。伏見稻荷大社は、全国に3万社あると言われる稻荷神社の総本宮で、藤森神社は、深草地域一帯の産土神（うぶすながみ）です。伏見稻荷大社は全国的に知られていますが、歴史という点からみると、藤森神社の方が500年以上も古い。その伏見稻荷大社と藤森神社の関係を語りながらこの二社を巡ります。

日 時 : 令和7年1月15日（水）10:00から15:00（予定）

集合場所・時間 : JR稻荷駅前 10時00分

（前日17時のNHKの予報で京都府南部の午前または午後の降水確率60%の場合中止。
中止の場合は、事務局より前日中にメールでお知らせします。）

行 程 :

JR稻荷駅

ランプ小屋

藤尾社

伏見稻荷大社
(昼食)

石峯寺

宝塔寺

深草十二帝陵

旧陸軍第十六師団司令部庁舎跡

藤森神社

京阪墨染駅

（徒歩 約6km）

持ち物：飲み物、雨具、名札、
保険証、**昼食**は、この時期寒いです
ので伏見稻荷大社付近にある
お店で食べてください。

（弁当持参も可ですが、少し遠い京阪伏見
稻荷駅近くのミニ公園で弁当を食べること
は可能ですが）

案内・連絡先:

山下（090-5018-2248）

玉尾（080-3111-1411）

